

岩波ホール発

白石加代子

# 物語百 encore



映画や歌舞伎、落語、新劇といった  
様々なジャンルでも人気の作品を

前後編の通し狂言一本立てで

お贈りした、白石加代子

「百物語」シリーズの総決算

## 『牡丹灯籠』

アンコール上演決定!!

カラーンコローンと下駄の音も涼やかに、

お札剥がしで有名な怪談話と

仇討ちの話が複雑に絡んだ

一大巨編で暑気払いをいたします。

「百物語」シリーズアンコール上演

※第八十話 三遊亭圓朝『牡丹灯籠』

構成・演出 鴨下信一 出演 白石加代子

紀伊國屋サザンシアター TAKASHIMAYA [新宿駅南口]

〒151-0051 渋谷区千駄ヶ谷5-24-2 タカシマヤタイムズスクエア南館7F 電話 03-5361-3321

2018年6月5日(火) 15時開演

【料金】5000円(税込)

企画・製作 MTP

主催・お問合せ (公財) 都民劇場 03-3572-4311



### 三遊亭圓朝

# 牡丹灯籠

浪人の萩原新三郎は、ふとしたことから旗本飯島平左衛門の娘、お露と知り合う。お互いに一目惚れしたふたりは、抜き差しならない仲となり、お露は夜ごと乳母のお米を伴い、牡丹灯籠を下げて新三郎の元を訪れていた。しかし新三郎は二人の正体が幽霊であると知り、護符で身を守り幽霊が屋敷に入れぬように策を打つ。そこでお米は新三郎の下男の子蔵にお札を剥がしてほしいと頼むのだが、伴蔵としてはお世話になっている新三郎を裏切ることができず、かと言って幽霊の祟りも恐ろしい。妻のお峰に相談すると百両もらうことを条件にお札を剥がすと取引するようけしかけられて・・・。

## 「百物語」について

明治から現代の日本の作家の小説を中心に「恐怖」というキーワードで選び、それを白石加代子が朗読するという形で出発した。朗読という枠を超えた立体的な語りと動きで人気を博す。2014年、泉鏡花の「天守物語」をもって第99話となる最終話を語り終えた。1995年より実に22年もの歳月を経て完走。再演熱望にこたえ2016年アンコール上演シリーズを再始動。

構成・演出 鴨下信一  
出演 白石加代子

照明 阿部康子  
音響 清水麻理子  
衣装 江幡洋子  
池田洋子  
結髪 笹部 純  
演出助手 平井由紀  
舞台監督 太刀岡正

宣伝美術 早田二郎  
制作デスク 小笠原京子  
小川ちとせ  
制作 高比良理恵  
有賀美幸  
協力 メジャーリーグ  
後援 岩波ホール  
企画・製作 MTP

## 紀伊國屋サザンシアター TAKASHIMAYA

2018年6月5日(火)15時開演

【料金】5000円(税込)

一般前売開始

2018年3月15日(木)

### ■チケット取扱

都民劇場 03-3572-4311 (平日10:00~18:00)  
 キノチケットカウンター (店頭販売10:00~18:30)  
 新宿駅東口・紀伊国屋書店新宿本店5F  
<http://www.kinokuniya.co.jp>  
 チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード:484-599)  
<http://www.pia.jp/l/>  
 イープラス <http://www.eplus.jp/> (パソコン・携帯)

